

11月14日（日） 15:00～

@zoom



茶話会

～霜月～



# 自己紹介

## 高橋典子

押し花講師インストラクター  
レジュフラワー講師  
押し花教室Sakuya主催  
栃木県宇都宮市在住

東京の学校を卒業後実家に戻り  
家業の印刷屋を継ぐ

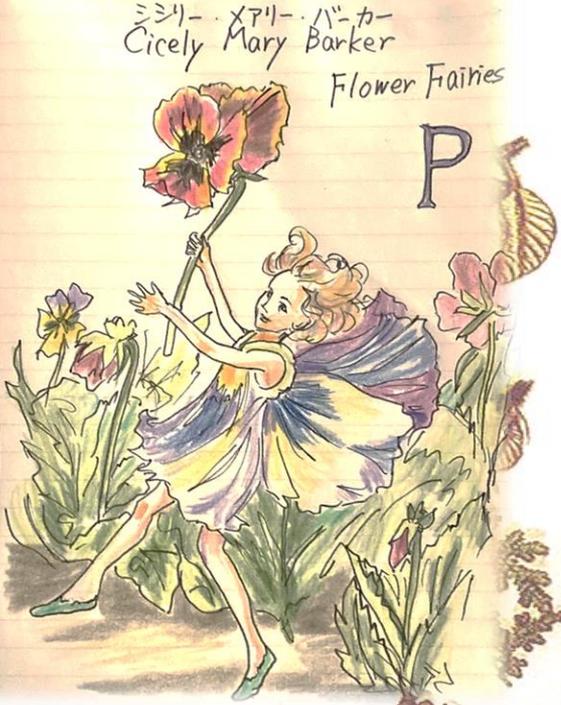
子育ての傍ら、ハンドメイドの楽しさにはまり

ビーズクラフト、あみかご、押し花を習う  
中でも押し花はインストラクターの資格を  
取り

毎年作品展に14年間出展



# 花の妖精物語



妖精は目に見えないものもう一つの『アザーワールド』（別世界）

地の精霊・・・ノーム  
水・・・ウンディーネ  
火・・・サラマンダー  
風・・・シルフ





妖精はどうやって出てくるの？

妖精は主に木々や花の周りに出没します。  
とき折りそれらしい姿(光)を見かけている事と思います。

それは、木々や花の周りにはポータルと呼ばれる  
時空を超えて移動できる扉のようなものがあり、

妖精はそこを出入りしながら、あちこちに移動して  
いるからです。



ミツバチが花の蜜を求めて花の周りを飛び回るように、妖精もポータルを通じて花の周りにしばしば出没します。

妖精は、警戒心が強いのですが、心の純真な人の前には姿を現す事がありません。



必ずしも心地よい出会いばかりではありません。  
妖精はいたずら好きでもあるからです。

もしも妖精に何か直接お願いごとをすると、勝手にキラキラしたものを代償として持っていってしまう事があります。なぜなら、それが彼らの常識だからです。

彼らは時空を自由に行き来できるので、  
例えば鍵を隠されたりすると、とんでもないタイミングで、  
とんでもないところから出てきたりします。



では、もしも、そのような妖精に遭遇したらどうしたら良いのでしょうか？

その答えは実にシンプルです。

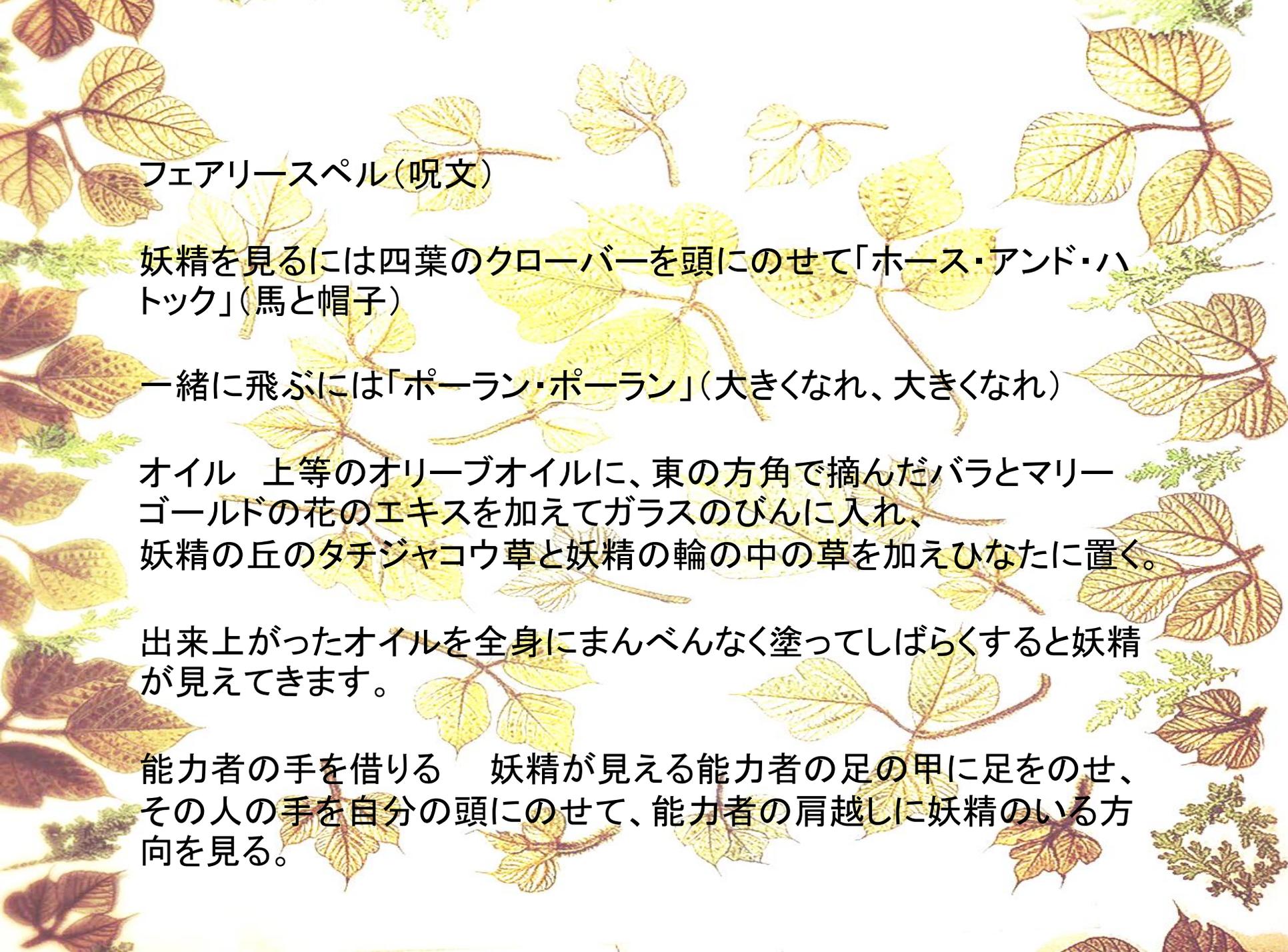
毅然とした態度を取れば良いのです。

嫌なものは嫌、ダメなものはダメとはっきりと伝える事が大切です。

そうすれば、彼らはもうそれ以上手出しができなくなります。

基本的に妖精に悪意は無く、ただ私たちとはお互いの常識が異なっているだけだからです。





フェアリースペル(呪文)

妖精を見るには四葉のクローバーを頭にのせて「ホース・アンド・ハ  
トック」(馬と帽子)

一緒に飛ぶには「ポーラン・ポーラン」(大きくなれ、大きくなれ)

オイル 上等のオリーブオイルに、東の方角で摘んだバラとマリー  
ゴールドの花のエキスを加えてガラスのびんに入れ、  
妖精の丘のタチジャコウ草と妖精の輪の中の草を加えひなたに置く。

出来上がったオイルを全身にまんべんなく塗ってしばらくすると妖精  
が見えてきます。

能力者の手を借りる 妖精が見える能力者の足の甲に足をのせ、  
その人の手を自分の頭にのせて、能力者の肩越しに妖精のいる方  
向を見る。



最後に押し花レッスンについて  
(☒⊙ > ∪ < ⊙)。✧♡

レッスンでは

押し花カードレッスン  
押し花ボールペン作り

レジュフラワースマホケース  
ピルケース作り

季節の干支(押し花)作りなど

オンライン対応しています。

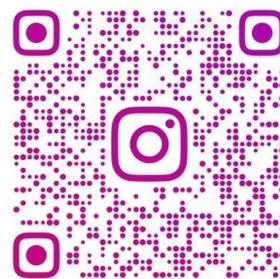




LINE公式



Facebook



HANAHASHI39  
Instagram

もしくは

[pressed.flower.sakuya@gmail.com](mailto:pressed.flower.sakuya@gmail.com)

まで、お問い合わせください♪

